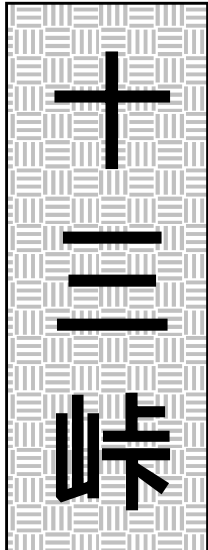


# 新会長に高橋 純 手ノ子 地区宇津峠部会長を選出 平成24年度総会を開催



発行責任者  
越後米沢街道  
十三峠交流会  
会長 高橋 純



高橋新会長

このたび、十三峠交流会会長に任命されました宇津峠の高橋です。十三峠交流会も4年目を経過し

## 「あいさつ」

越後米沢街道十三峠交流会  
会長 高橋 純

関係行政や諸先輩にはいろいろご指導を頂いてきました。さらには事務局には視察やガイド講習会等多くのことを企画していただき、感謝をしております。今後の活動継続のためには課題も多く、地域や行政にアピールしながら、テーマをもって活動して参りたいと思っています。総会の席上、置賜総合支庁金子副主幹より「越後・米沢街道」を明治の土木遺産として認定される取り組みも可能ではな

去る六月二十一日(金)小国町のおくに開発総合センターにおいて、平成24年度総会が、関係者十三名の参加で開催されました。総会では役員改選が行われ、保科充会長(黒沢峠)に代わり高橋純手ノ子地区協議会宇津峠部会長が新会長に選出されるとともに、副会長には保科一三黒沢峠敷石道保存会長と伊藤忠吾玉川地域振興協議会会長の二氏が選出されました。また、幹事、事務局はこれまでどおりの組織で担っていただくこととなりました。



## 事業費の確保を

平成24年度の事業及び予算案が示されましたが、事業予算が繰越金しかない状況で、今後の交流会存続のためにも事業費の確保が急務であり、町村や観光協会等の事業を受託することはないかを検討す

ることとしました。県の金子副主幹からは土木遺産として残していく必要性も指摘されました。また、これまでに出来なかつた峠団体の情報交換や交流を行っていくこととしました。

## 十三峠資料室を

近年街道では各団体によるイベントが開催され、多くの方が訪れるようになりました。峠を歩くだけでなく、イザベラ・バードなどの人物や街道の歴史などを調査する方も多く、その資料等を求められる方も多くなりました。これまでに街道沿線の自然や歴史をデータベース化するとともに、マップ作成の準備を行って参りましたが、交流会には多くの歴史的資料も蓄積されており、これらを保存しながら、どのように開示していく

いかというご提言をいただきました。旧栗子峠、いわゆる『万世大路』は『明治の土木遺産』の登録に大分近付いたようですが、共に素晴らしい『土木技術』ですので、越後米沢街道十三峠もこれに近づけるように活動出来ればと思います。そして希望を持って我が郷土の遺産を世に出していきたいものです。本年度も各峠ではイベントが予定されています。是非多くの方々にお出でいただけますようお願い申し上げます。

かが課題となつていますが、「十三峠資料室」が必要ではないかということも確認され、具体的に検討していくことといたしました。

## 各団体のイベント情報

### イザラバード十三峠

7月11日(水)〜13日(金)

バードが実際に歩いた日時行程を歩くイベントです(鷹巣峠、宇津峠)

十三峠関係者で実行委員会を組織して実施

### 諏訪峠

7月14日(土)

バードの足跡を辿る

### 宇津峠

5月27日(日)

春の歩こう会・終了

### 黒沢峠

10月28日(日)

第9回歩こう会

### 菅野峠

9月下旬の土曜日

第10回敷石掘り

### 大里峠

10月中〜下旬

大里峠まつり

## 「会報十三峠」メール 読者を広めて下さい

「会報十三峠」を定期的に「会報十三峠」を定期的に発行して配ります。お申し込みください。

事務局アドレス  
kokohorewanwan  
@opal.plala.or.jp